

Exhibition

山口藍・PIP&POP

「うたかた、たゆたう THE BLINKING OF AN EYE」展開催決定！

会期：2012年7月19日（木）～8月3日（金）

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）



PIP & POP 『Sweet Sweet Galaxy』 (2011)
Smiths Row UK



山口藍 『道すがら』 (2010) アクリル、綿布、毛布、パネル
(c)ai yamaguchi・ninyu works courtesy Mizuma Art Gallery

日豪ふたりの、経験ゆたかな女性アーティストが競演 揺れうごく女性の本質を映し出す2人展

スパイラルは、2012年7月19日(木)～8月3日(金)にかけて、

山口藍／PIP&POP 展「うたかた、たゆたう the blinking of an eye」展を開催することが決定致しました。

顔料・砂糖などの素材を用いて色彩豊かで広がりのあるインスタレーションを作るオーストラリア西部で活動する作家 PIP & POP と、線の細い遊女のモチーフをベースに、江戸の風俗世界を独特の絵画表現で魅せる山口藍。

本展では、経験豊かな日豪ふたりの女性アーティストの競演によって、PIP&POP が表現する幸福に満ちみちた豊かな「陽」と、山口藍による繊細で脆く儂げな「陰」の要素を織り交ぜた空間表現を試みます。

この機会に是非、ご取材、ご掲載を検討くださいますようお願いいたします。

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 加藤美穂、瀧本恵理

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

開催概要

山口藍・PIP&POP

「うたかた、たゆたう THE BLINKING OF AN EYE」展

会期:2012年7月19日(木)～8月3日(金)

オープニングレセプション 7月19日(木)

入場料:無料

協力:カモ井加工紙株式会社、株式会社中川ケミカル、ミヅマアートギャラリー

後援:オーストラリア大使館

企画制作:スパイラル

主催:株式会社ワコールアートセンター

【関連イベント】

1) PIP&POP スタジオワーク@エスプラナード

期間:7月2日(月)～7月16日(月)

場所:エスプラナード(スパイラル M2F)

2) VOiCE spiral communication & education program

「World Channel vol.2 オーストラリアの文化政策に関するスタディ」

日時:8月2日(木)

会場:アンクルハット(スパイラル 9F)

出演:Zara Stanhope(インディペンデントキュレーター)、PIP&POP(アーティスト)、Prue Crome(アーティスト)

詳細:Spiral Web をご参照ください。

3) PIP&POP ワークショップ

日時:7月21日(土)14:00～

詳細:Spiral Web をご参照ください。

4) アモ園 Original Nail Art

山口藍、PIP&POP それぞれの作品をイメージしたオリジナルネイルが登場します。

期間:7月2日(月)～8月3日(金)

場所:アモ園(スパイラル 7F)

価格:マニキュア 6,300円～

ジェルネイル 12,600円～

5) スパイラルカフェ 展覧会スペシャルデザート

期間:7月19日(月)～8月3日(金)

場所:スパイラルカフェ(スパイラル 1F)

価格:単品 650円 ケーキセット:1,200円



アーティスト・プロフィール

山口藍

1977年東京生まれ。日本国内外で個展を開催する他、数々のグループ展にも参加。

2003年には化粧品ブランド SHU UEMURA とのコラボレーションによる商品が発売され一躍話題に。

「とうげのお茶や」で遊女として暮らす幼い少女たちを、独特の支持体を用い、繊細な描線とセル画のような明解な色面で表現するアーティスト。多彩なアングルで描かれるさまざまなポーズをとった少女たちには、江戸時代の風俗と作者特有のエロティシズムが同居しており、見る者に不思議な感覚を与える。

PIP&POP

ニコル・アンドリヤヴィチとタニヤ・シュルツによる女性のアートユニット(現在はタニヤのみが活動)。西オーストラリア州パースをベースに活動。作品は、インスタレーション、ドローイング、写真、ウォールアートと多岐にわたる。近年では2010年あいちトリエンナーレに出品したほか、ドイツ、イギリスなど積極的に国外にて作品を発表する。

参考資料: 作品プラン

■山口藍

「陰」-ひとつの絵画に見立てた空間に宿る、仄かな光、そして生命

山口藍は、昨今では、複数のパネルによって構成される絵画の部屋とも言うべき、組立式壁画の制作も行っています。本展ではその発展式インスタレーションを披露。そこには、彼女が描く少女のたおやかな姿は具体化されず、切り落とされ、残されたイメージや形が浮遊します。

不必要なものをそぎ落とした「ネガ」の提示により、そこにあるはずの艶やかな少女たちの世界は雲間に隠れるように見えつつも、かえって存在を際立たせ、瑞々しい生命感をもって鑑賞者を惹きこみます。



組立式壁画イメージ



組立式壁画展開図 イメージ

■PIP&POP

「陽」-オーストラリアの地熱を感じる底抜けに明るいパラダイス

もともとドイツのお伽話に想を得て、パラダイスやユートピアなるものを作り出したいと考えこのスタイルを築いたという彼女は、本展では日本のお伽話や、ゲームなどに見られる現代的モチーフなど、長い歴史の中で蓄積した日本的なアイコンを巧妙に重ねあわせて、テーブル状のインスタレーションを制作します。執拗なまでに積み重なった明るい色の連続は、楽しそうな表情とは裏腹に、飽和状態になることでかえって不気味さをつのらせ、鑑賞者に圧迫感を与えるといった二面性を漂わせませす。



The vinyl may be applied directly to the wall or on thin wood panels (painted white, same as the wall colour)

panels could be cut into cloud shapes

